

答え合わせ・解説

問1	答え 4 狐	「虎の威を借る狐」の「狐」の部分が入ります。意味は「他人の権力を利用して、いぼり散らす者のたとえ」です。
問2	答え 4 事	「急いては事を仕損じる」の「事」の部分が入ります。意味は「急いで物事を行うと、かえって失敗しやすいので落ち着いてやるべきだ」です。
問3	答え 1 ある人に見捨てられても、他の誰かが助けてくれるものだ	「捨てる神あれば拾う神あり」は「ある人に見捨てられても、他の誰かが助けてくれるものだ」という意味です。
問4	答え 2 大怪我	「生兵法は大怪我のもと」の「大怪我」の部分が入ります。意味は「中途半端な知識や技術で物事を行うと、かえって失敗や大きな損害を招くこと」です。
問5	答え 2 勢力のある大きな相手には、逆らわずに従ったほうが得策だということ	「長いものには巻かれる」は「勢力のある大きな相手には、逆らわずに従ったほうが得策だということ」という意味です。
問6	答え 4 二つのものを同時に得ようとして、結局どちらも得られないこと	「虻蜂取らず」は「二つのものを同時に得ようとして、結局どちらも得られないこと」という意味です。
問7	答え 1 長	「一日の長」の「長」の部分が入ります。意味は「少しだけ他より優れていること」です。
問8	答え 2 子知らず	「親の心子知らず」の続きは「子知らず」です。意味は「親が子を思う深い愛情を、子は理解せず勝手な振る舞いをする事」です。
問9	答え 1 教養があり徳の高い人は、自分から危険な場所には近づかないものだ	「君子危うきに近寄らず」は「教養があり徳の高い人は、自分から危険な場所には近づかないものだ」という意味です。
問10	答え 4 噂が立つにはそれなりの理由があるはずだ	「火のない所に煙は立たぬ」は「噂が立つにはそれなりの理由があるはずだ」という意味です。
問11	答え 2 他の誘いや偶然のきっかけによって、思いがけず良い方向へ導かれること	「牛に引かれて善光寺参り」は「他の誘いや偶然のきっかけによって、思いがけず良い方向へ導かれること」という意味です。
問12	答え 2 小僧	「門前の小僧習わぬ経を読む」の「小僧」の部分が入ります。意味は「いつも見聞きしていると、自然と知識が身につくということ」です。
問13	答え 3 才能があつたり目立ったりする人は、とかく人から憎まれたり邪魔されたりする	「出る杭は打たれる」は「才能があつたり目立ったりする人は、とかく人から憎まれたり邪魔されたりする」という意味です。
問14	答え 4 衣装	「馬子にも衣装」の続きは「衣装」です。意味は「どんな人でも身なりを整えれば立派に見えるということ」です。
問15	答え 3 物事を始めた時の謙虚で真剣な気持ちを忘れてはならない	「初心忘るべからず」は「物事を始めた時の謙虚で真剣な気持ちを忘れてはならない」という意味です。
問16	答え 3 縄を綯う	「泥棒を見て縄を綯う」の続きは「縄を綯う」です。意味は「事が起きてから慌てて準備をすること」です。
問17	答え 2 人生の幸・不幸は予測できず、変化しやすいものだ	「塞翁が馬」は「人生の幸・不幸は予測できず、変化しやすいものだ」という意味です。